



ヤブラン

はないろ つすむらさき  
花の色：薄紫



ジャノヒゲ

はないろ うす  
花の色：薄いピンク

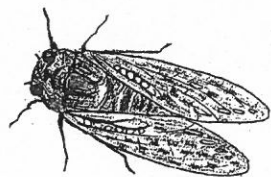
＊ヒシ

はないろ しろ  
花の色：白



＊ブットレア

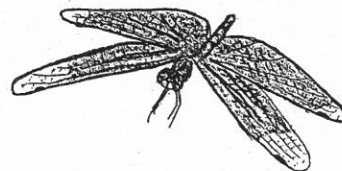
はないろ むらさき  
花の色：紫



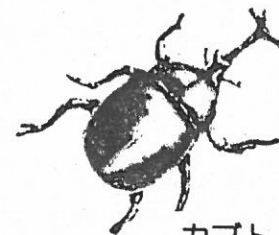
アブラゼミ



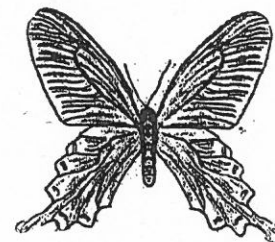
＊コシアキトンボ



＊チョウトンボ

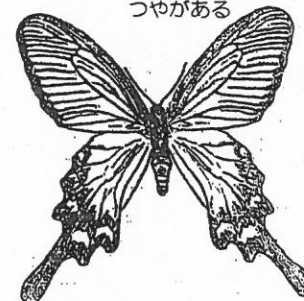


カブトムシ



＊ジャコウアゲハ(オス・表)

地色は黒色でピロード状のつやがある



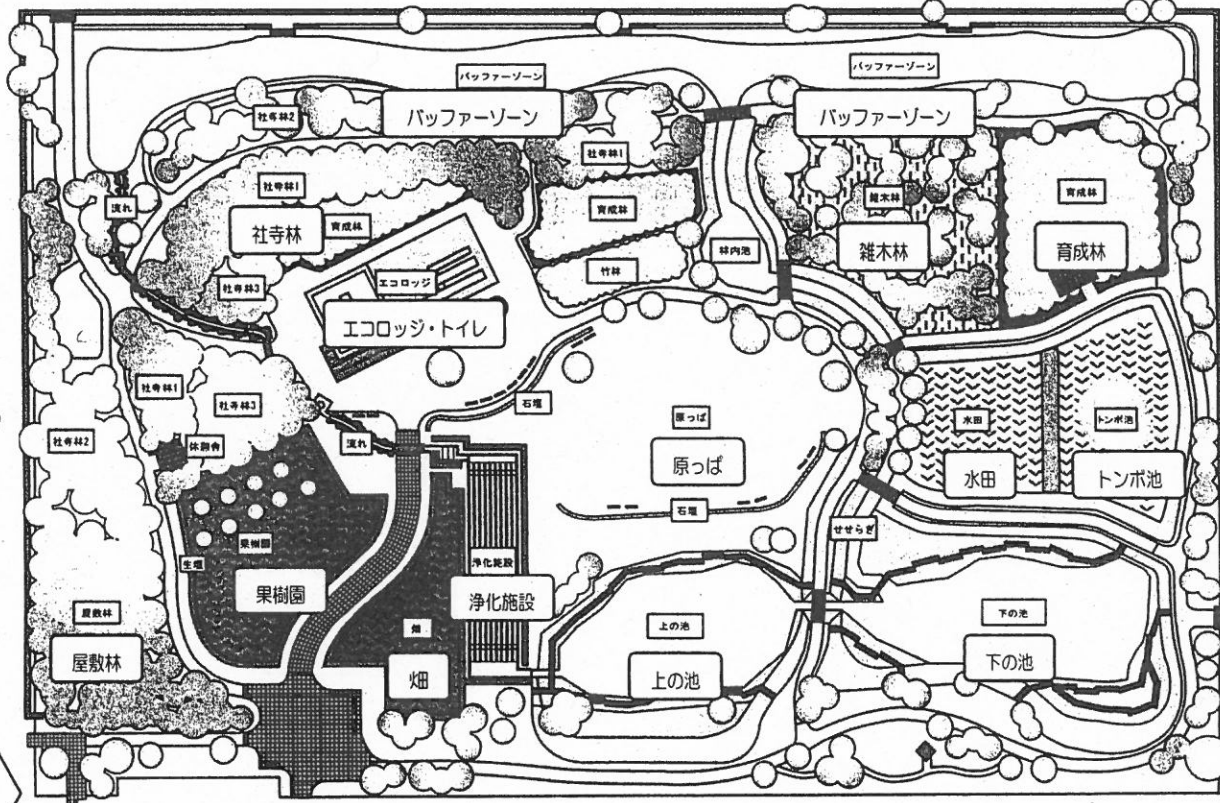
＊ジャコウアゲハ(メス・表)

黄色がかった茶色の紋の列



＊ウマノスズクサ

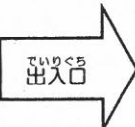
はないろ きみどりいろ そとがわり  
花の色：黄緑色(外側)  
むらさきいろ うらがわり  
紫色(内側)



てんぼうし  
展望室

じるし うら せつめい  
＊印は、裏に説明があります。

よ さんこう くだ  
読んで参考にしてみてください。



せいだいえん しょうかい しょくぶつ こんちゅうがい せいそく  
～生態園にはここに紹介した植物や、昆虫以外にも多く生息しています。

ぜひ探してみてください。～

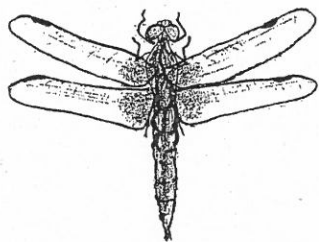
### ショウジョウトンボ コシアキトンボ チョウトンボ

しばらくの間、バッファゾーンはトンボの楽園です。  
ショウジョウトンボは、胸や腹の鮮やかな赤色が特徴です。

羽のつけ根も赤みをおびています。特にオスは鮮やかな赤色をしています。

コシアキトンボは、黒い体の中で、腰の部分だけが白く「空いている」ように見えます。

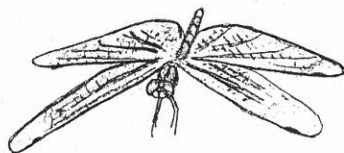
チョウトンボは、まっ黒な体と幅広の黒い羽が特徴です。



ショウジョウトンボ



コシアキトンボ



チョウトンボ

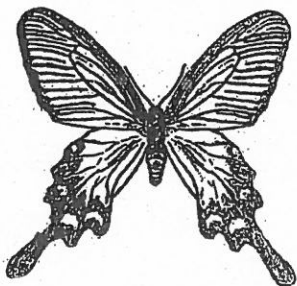
### ウマノスズクサ と ジャコウアゲハ

バッファ池や、下の池の横にラッパ状の不思議な形をした花が咲いて  
います。ウマノスズクサといい、花が馬の首にかけると似ていることから、

この名前が付いたという説があります。葉はジャコウアゲハの幼虫の食草です。

ウマノスズクサには有毒成分があり、ジャコウアゲハは幼虫時代にウマノスズクサの葉を食べて、  
体内に毒を蓄積します。そして、毒のある蝶として、鳥などに食べられるのを防いでいます。

ジャコウアゲハは、夏の季節に園内をゆるやかに低く飛んでいます。捕まえるとジャコウのような  
香りを出すことから、この名前が付いたとされています。



### ヒシ



下の池の水面にヒシの葉が広がっています。葉は、  
少々虫に食われていますが、よく見ると小さな白い花  
が咲いています。「ヒシ」という名前は、葉が「上げた」  
(押しつぶされた)ような形から付いたという説  
もあります。また、ヒシの葉のような形から菱形とい  
う言葉ができたと言われています。

ヒシが水に浮くのは、葉柄(葉の一部で、葉身を茎や枝  
につないでいる細い柄の部分)の一部にふくれている  
ところがあり、浮き袋の役目をしているからです。

### フットレア

紫色の花の房を四方に伸ばしているのは、フットレア  
です。別名「バタフライ・フッシュ(蝶の茂み)」と  
いいます。甘い香りと蜜が、蝶を引きつけます。

